

備前市事務事業評価シート

(平成25年度事業)

事業の概要		事業開始年度		平成17年度(昭和48年度～)		根拠法令・例規等		教育公務員特例法	
総合計画	大項目	基本構想	01	重点政策「教育」		問	担当課(室)	学校教育課	
	中項目	基本計画	01	将来を担う人材が育つまち			職・氏名	指導係長・岡部高弘	
	小項目	施策	03	小・中学校教育の充実			電話	64-1840	
事務事業名		09		教員研修事業		このシート作成に要した時間		1.0 時間	

事業の目的		Plan	
対象(誰・何に対して)	市内小・中学校教職員		
目的(何のために)	教員の指導力・実務能力向上		
事業の意図する成果(どのような状態にしたいのか)	教員の資質向上が図られ、学校力が向上する。		

事業の実績		Do	
目的を達成するため実施した事業	細事業名	事業の説明	優先度
	教育研修所運営事業	備前市教育研修所を組織し、主体的な研修を実施する。研修所は教科・領域ごとに部会があり、全教職員が参加する。	◎
	教育研修所補助金事業	市教育研修所各部会で実施される研修の謝金・需用費等の補助を行う。	○
	校内研修支援事業	各教科の指導や特別支援教育等に係る校内研修に市教委指導主事が参加し、指導助言を実施する。	◎
	岡山県総合教育センター利用負担金事務	市費教職員(幼稚園教諭・市費栄養士等)が県が主催する研修会に参加する際、1回1,500円の負担金が発生するため、その負担金の事務を行う。	▲

決算額	事業費等		単位	平成23年度実績	平成24年度実績	平成25年度実績			
	事業費	直接事業費	千円	633	624	628			
	必要人員費	人件費	千円	0.19人	1,698	0.13人	1,274	0.10人	843
	事業費	費計		2,331	1,898	1,471			
	財源	国	支出金						
		受	益者負担						
繰		入金							
市	債								
源	一般財		2,331	1,898	1,471				
受	益者負担	比率	%	-	-	-			

結果指標	結果指標名	単位	平成23年度実績	平成24年度実績	平成25年度実績
	研修会実施回数	説明	市教育研修所各部会で実施した研修の合計回数		
	結果指標量	回	108	137	180
	対前年比	%	-	126.9%	131.4%
	活動コスト	円	1,210,000	1,266,000	877,000
単位当たりコスト		11,204	9,241	4,872	

事業の成果		平成23年度					平成24年度	平成25年度	平成26年度目標値
指導訪問等実施率	成果指標名	年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度目標値			
	目標値(A)		2	2	2	2			
	実績値(B)		2.1	2.3	2.8	到達目標値			
達成率(B/A)		105.00%	115.00%	140.00%					
成果指標設定の考え方・式や説明									
学力向上等のための指導訪問が1校当たり年平均2回実施 指導訪問回数/小・中学校数									

事務事業の評価		該当する項目を□から■へ < ■ ← 「コピー」して「貼り付け」してください >		Check		
妥当性の評価	市の関与の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 市が実施するよう法令で義務づけられている <input type="checkbox"/> 法令で義務づけられていないが、実施しなければ大半の市民の日常生活に支障をきたす <input type="checkbox"/> 現在市が実施しているが、実施しなくても市民の日常生活に支障をきたさない <input type="checkbox"/> 事業の内容が一部の受益者に偏っている <input checked="" type="checkbox"/> 対象者は限定的であるが社会的弱者等を対象としている <input type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも目的・意図する成果は妥当である <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的から変化してきている <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている <input type="checkbox"/> 厳しい財政状況であるが、実施する必要がある	<input type="checkbox"/> 市民・団体等から要望・要請が強い		妥当性評価 A B C D E 高や普や低 いや通やい 高 低 い ー	
	市民ニーズ			A		
効率性の評価	コスト	<input checked="" type="checkbox"/> 単当たりコストは前年度と比較して改善している <input type="checkbox"/> 実施方法(派遣・委託合)を見直すことでコストを下げる余地がある <input type="checkbox"/> 事務の電子化や事務改善によりコストを下げる余地がある <input checked="" type="checkbox"/> コスト削減の努力はしているが、下がる余地は小さい <input type="checkbox"/> 受益者負担率は適正である <input type="checkbox"/> 受益者負担率を見直す余地がある <input type="checkbox"/> サービスを維持するためこれ以外、他に手段が見当たらない <input type="checkbox"/> 現在の手段は過剰なサービスのため、改善の余地がある <input type="checkbox"/> 最適な手段を求めて職場内で改善・研修に努めている	<input type="checkbox"/> 最も適切な手段を求めている		効率性評価 A B C D E 高や普や低 いや通やい 高 低 い ー	
	目的達成度	<input checked="" type="checkbox"/> 成果指標の設定は適切である <input type="checkbox"/> 成果指標の到達目標値は達成できそうである <input type="checkbox"/> 成果指標達成率は前年度と比較して向上している <input type="checkbox"/> 成果指標達成率は80%未満となっている <input type="checkbox"/> 現在の事業を継続しても成果指標の向上は期待できない <input type="checkbox"/> 法定事務・内部管理事務であり成果は求めにくい <input type="checkbox"/> 事業について積極的にHPや広報等で情報提供している <input type="checkbox"/> 事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している		<input type="checkbox"/> 事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している		有効性評価 A B C D E 高や普や低 いや通やい 高 低 い ー
市民参画度				A		

進行年度(H26年度)の改革改善内容	
状況	拡充 <input type="checkbox"/> 現状継続 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 整理統合 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止・完了 <input type="checkbox"/>
説明	教材開発や指導案づくり、授業公開等研修を通して指導力の向上を図る。また、学校間での情報交換を行う場を設けることで各校の取組の効率性を高めていくことができるよう努める。

総合評価		総合評価	
備前市の教育水準向上のためにも、教員の指導力向上に直結する本事業は必要不可欠である。児童生徒に確かな学力を身につけさせていくためにも、授業公開を中心とした研修会の実施は必要である。		A B C D E 高や普や低 いや通やい 高 低 い ー	
		B	

平成27年度の方向性・取組目標		Action				
方向性	拡充 <input type="checkbox"/> 現状継続 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 整理統合 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止・完了 <input type="checkbox"/>					
取組目標	今後とも教育委員会として積極的に関与し、教育水準の向上のために取り組みを継続していきたい。					

事業の意図する成果とつながる成果指標を設定

事業の目的、対象、内容を考えながら妥当性を評価

事業費や受益者負担比率、単当たりコストに留意しながら効率性を評価

事業の目的やその数値目標である成果指標に留意しな